

「ちょうどいい田舎」の イノベーション

～子育ても、毎日の暮らしも、
地域のワクワクも Let's enjoy SHINTO～

2026年8月25日



榛東村のご紹介



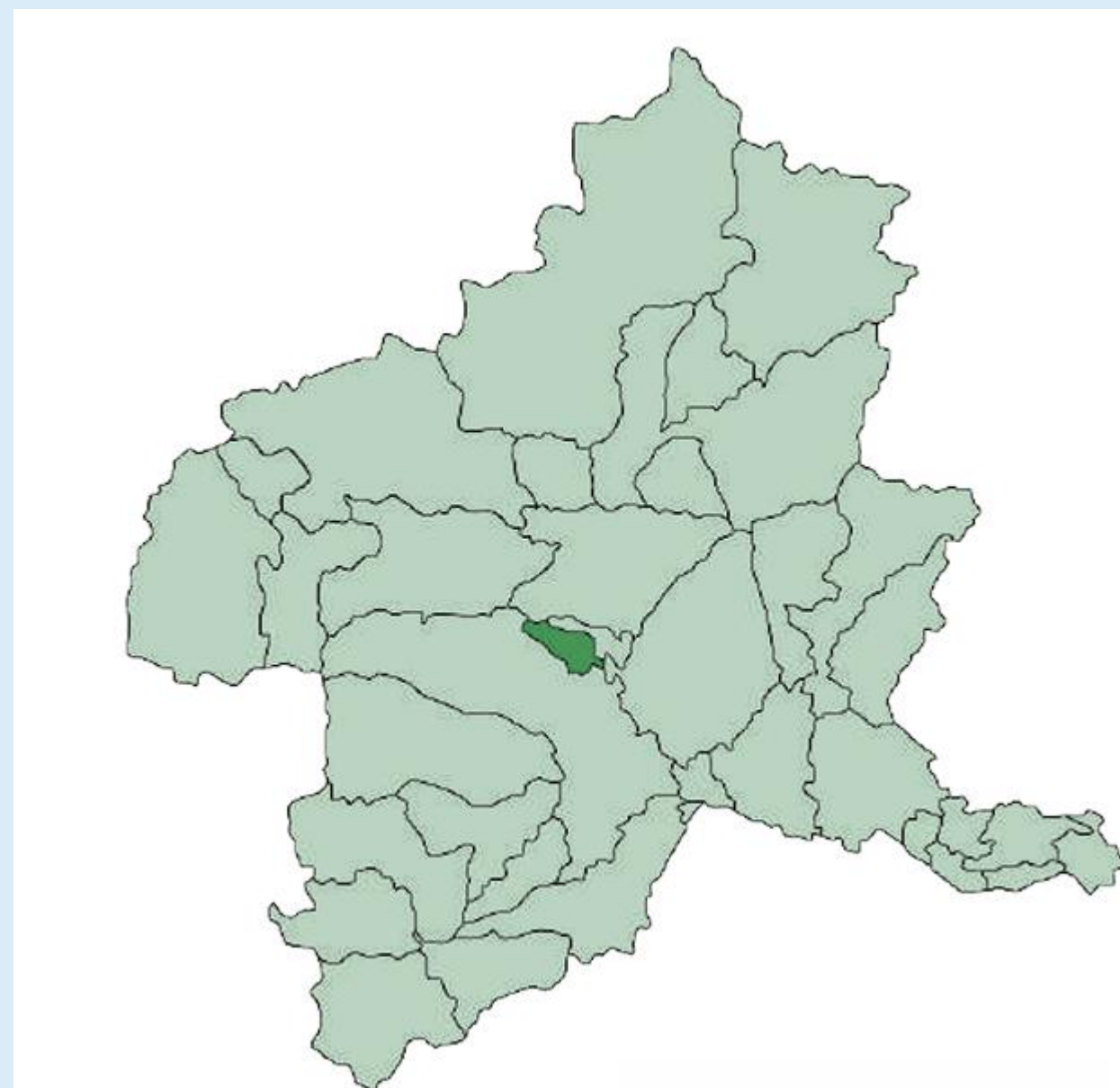
01 榛東村の立地・特性

自然と利便性が 調和する 「ちょうどいい田舎」

群馬県のほぼ中央、榛名山の東麓に位置する自然豊かな榛東村。東京からは約100kmで、市街地や駒寄スマートICにも近く、非常に立地に恵まれています。関東平野を一望できる眺めは、朝日の美しさからきらめく夜景、満天の星空まで、人々の心を癒してくれます。田園と住宅地が調和した、まさに「ちょうどいい田舎」です。



榛東村マスコットしんとうちゃん



01 榛東村の人口・面積

コンパクトで暮らしの基盤が
まとまる村

人口(国勢調査) **14,074**人(前回比▲142人)

人口維持率(増減率) 県内 **2** 位

住民基本台帳 14,500人

面積 27.92km²

群馬県内の村で、人口最多、面積最小

一定の人口規模とコンパクトな生活圏を生かし、暮らしに近い
場で実証・実装に取り組める村です。



榛東村の魅力





02 榛東村の魅力

榛東村ぶどう郷

「ぶどうの郷」として知られる榛東村では、20軒以上の観光ぶどう園が軒を連ねています。

榛名山麓の豊かな自然に囲まれ四季折々の美しい景色の中で育まれたぶどうは、みずみずしく香り豊か。夏から秋にかけては、旬の味覚を楽しむに多くの人が訪れます。



02 榛東村の魅力

卯三郎こけし

昭和25年の創業以来、愛され続ける
榛東村の創作こけし。

伝統的な技法と木のぬくもりを大切
にしながら、現代的な感性を取り入
れたデザインが特徴です。

伝統を受け継ぎ、新たな価値を生み
出し続ける文化資源です。



02 榛東村の魅力

関東平野を望む眺望と 自然を楽しむ創造の森

榛名山のふもとから望む田園風景、朝日、夜景、星空。

雄大な自然に囲まれた創造の森では、キャンプ場、バーベキューハウス、ストライダーコースなどを通じて、自然の中で過ごす時間を楽しめます。

「見る」「過ごす」「体験する」魅力が、榛東村にあります。



榛東村の目指す姿



03 榛東村の目指す姿

子育て支援・住環境の整備・施設活用・魅力発信など
すべての世代の暮らしを支える社会基盤のアップデート



村民・企業・団体・地域の力



Let's **enjoy SHINTO**

誰もが自分らしく前向きに日々を楽しめる村

そんな榛東村を
より良くするために



04 榛東村の抱える課題

課題は多様。だからこそ共創・連携の入り口も多様です。

01 子育て支援

02 住環境

03 公共交通

04 道路沿線開発

05 施設利用

06 林業活性化

07 村のPR

08 多文化共生

09 漏水検知

10 草刈り負担

11 行政DX

12 首長サポート

04 榛東村の抱える課題

課題は多様。だからこそ共創・連携の入り口も多様です。

01 子育て支援

02 住環境

03 公共交通

04 道路沿線開発

05 施設利用

06 林業活性化

07 村のPR

08 多文化共生

09 漏水検知

10 草刈り負担

11 行政DX

12 首長サポート

04 榛東村の抱える課題

01

課題

「地域で支える」子育て支援と子どもの健康維持



カテゴリ

子育て・子ども支援



課題認識

共働き世帯の増加で、特に長期休暇中の子どもの弁当など家庭ごとの負担が大きい。

猛暑により屋外活動が難しく子どもの夏休みの運動不足課題。体育館の冷房設備導入は整備されているが継続的なプログラムは未整備。



ありたい姿

保護者だけに負担が集中せず、民間・行政が連携して子育てを支える仕組み。

安全に体を動かす機会があり、健康・体力・楽しさを両立する仕組みの定着

02

課題

子育て世帯向け住宅・住環境整備



カテゴリ

住居



課題認識

若年・子育て世帯が住み続けやすい住宅が不足。空き家流通も少なく、希望する住まいが見つからない課題。

住宅建築価格の上昇で将来の住み替えを前提とした仮住まいへの需要も高い



ありたい姿

ライフステージに応じて、若年・子育て世帯が村内で段階的に住まいを選べ、定住しやすい住環境が提供できている状態

04 榛東村の抱える課題

課題は多様。だからこそ共創・連携の入り口も多様です。

01 子育て支援

02 住環境

03 公共交通

04 道路沿線開発

05 施設利用

06 林業活性化

07 村のPR

08 多文化共生

09 漏水検知

10 草刈り負担

11 行政DX

12 首長サポート

04 榛東村の抱える課題

03

課題

公共交通



カテゴリ

インフラ



課題認識

村内に駅がなく車依存が高い一方、バス路線の維持に苦慮している。高齢者向け回数券補助も機能しなくなり、デジタル前提では使いにくい高齢者層にも対応した新たな移動支援策が必要である。



ありたい姿

年齢、デジタル活用力にかかわらず、通院・買物・などの移動が確保され、誰もが使いやすく持続可能な公共交通利用支援の仕組み・補助スキーム整備

04

課題

新たな道路整備を踏まえた沿線開発・地域活性化



カテゴリ

まちづくり



課題認識

「県道南新井前橋線」のバイパス整備が今年度完了予定。駒寄スマートICから村役場までつながり利便性は向上。沿線活用の期待は高い。景観や村らしさを守りながら、利便・交流機能の導入方法を検討していきたい



ありたい姿

景観と調和した小規模・分散型の沿線活用が進み、生活利便性と交流人口の向上につなげる

04 榛東村の抱える課題

課題は多様。だからこそ共創・連携の入り口も多様です。

01 子育て支援

02 住環境

03 公共交通

04 道路沿線開発

05 施設利用

06 林業活性化

07 村のPR

08 多文化共生

09 漏水検知

10 草刈り負担

11 行政DX

12 首長サポート

04 榛東村の抱える課題

05

課題

施設の活用・再整備



カテゴリ

施設活用



課題認識

「しんとうふるさと公園」「創造の森キャンプ場」について、使われ方まで含めた再整備が必要。行政単独での検討に課題があり、民間とともに改修含め1からの作り上げが必要



ありたい姿

施設ごとに明確な活用コンセプトがあり、住民・来訪者に利用され、持続可能に運営され続ける

06

課題

林業・資源循環



カテゴリ

産業振興



課題認識

間伐は進めているが、「稼げる山」への転換が難しい。樹種転換や工芸利用も視野にあるが、行政・地域団体だけでは事業化に課題



ありたい姿

森林資源が整備・加工・販売・活用までつながり、持続可能な資源循環モデルを構築

04 榛東村の抱える課題

課題は多様。だからこそ共創・連携の入り口も多様です。

01 子育て支援

02 住環境

03 公共交通

04 道路沿線開発

05 施設利用

06 林業活性化

07 村のPR

08 多文化共生

09 漏水検知

10 草刈り負担

11 行政DX

12 首長サポート

04 榛東村の抱える課題

07

課題

村のPR・ブランディング・情報発信

 カテゴリ

まちづくり

 課題認識

榛東村（しんとう）の名前の認知度が低く、情報発信の体制も人数の制約があり、魅力が伝わりにくい。

「耳飾り館」などの希少性の高い文化施設の魅力発信にも課題

 ありたい姿

デザインやメッセージが統一された発信方針のもとで、村の魅力がわかりやすく継続的に発信されている

08

課題

外国人住民増加に伴う多言語・生活ルール周知

 カテゴリ

多文化共生

 課題認識

外国人住民の増加に対し、ごみ出しや行政情報の多言語対応が十分でない。窓口だけでなく、広報・案内全体の対応強化が課題

 ありたい姿

外国人住民が必要な情報に多言語でアクセスでき、生活ルールを理解し、安心して暮らせる

04 榛東村の抱える課題

課題は多様。だからこそ共創・連携の入り口も多様です。

01 子育て支援

02 住環境

03 公共交通

04 道路沿線開発

05 施設利用

06 林業活性化

07 村のPR

08 多文化共生

09 漏水検知

10 草刈り負担

11 行政DX

12 首長サポート

04 榛東村の抱える課題

09

課題

漏水対策に関する課題



カテゴリ

インフラ



課題認識

上下水道では漏水が多く、有収率が約60%程度と低い。漏水箇所の特
定や管更新には時間と費用がかかり
対策に課題



ありたい姿

漏水把握と対策の精度が高まり、有収
率が改善し、限られた予算でも効率的
な維持管理が可能

10

課題

畦の草刈り負担



カテゴリ

産業振興



課題認識

高齢の方も多くなり、傾斜地での定期的
な草刈りが大きな負担になっている。安
全性の確保と作業の省力化の両立が必要



ありたい姿

傾斜地でも安全かつ効率的に草刈りでき
る手段の導入および農業者の負担の軽減
および美しい田園風景の維持

04 榛東村の抱える課題

課題は多様。だからこそ共創・連携の入り口も多様です。

01 子育て支援

02 住環境

03 公共交通

04 道路沿線開発

05 施設利用

06 林業活性化

07 村のPR

08 多文化共生

09 漏水検知

10 草刈り負担

11 行政DX

12 首長サポート

04 榛東村の抱える課題

11

課題

行政DX



カテゴリ

行政運営



課題認識

住民票等のコンビニ交付開始を控える一方、DX人材や知見が不足し、担当者負担が集中している。窓口業務を含め、業務全体を見直しながら着実にDXを進める体制づくりが課題。



ありたい姿

窓口業務を含む行政手続や内部業務が見直され、デジタル活用により効率化が進み、限られた人員でも安定して質の高い運営ができ、住民にとっても利用しやすい行政サービスの実現

12

課題

首長業務のサポート



カテゴリ

行政運営



課題認識

限られた職員体制の中で秘書業務を兼務しているため、首長を支える業務負荷が高い。日程調整に加え、村長業務のサポートができる存在の不足が課題



ありたい姿

首長の意思決定や日程調整を支える体制を限られた職員体制でも実行できるサポート機能（AIによるサポート等）

皆さまへの期待



① 構想づくり・事業化支援

- ✓ 公園・キャンプ場の再整備とコンセプトの設計
- ✓ 新バイパス沿線の利便・交流機能の構想
- ✓ 森林資源の整備・加工・活用をつなぐ事業化
- ✓ 村の魅力を統一的に伝えるブランディング設計

② 仕組みづくり・連携設計援

- ✓ 子育て支援を地域・民間・行政で支える仕組み
- ✓ 若年・子育て世帯向け住宅の供給や住み替えを見据えた住環境整備
- ✓ 限られた人員で首長業務のサポート支援体制
- ✓ 持続可能な公共交通利用支援の仕組み

③ 実装・運営支援

- ✓ 外国人住民が生活情報にアクセスしやすい多言語対応
- ✓ 水道漏水対策の調査・監視・効率的な維持管理
- ✓ 傾斜地でも安全・省力的に草刈りできるツール
- ✓ 窓口業務のDX支援

05 皆様への期待

皆さまに ご提案いただきたい テーマ

- ① 構想づくり・事業化支援
- ② 仕組みづくり・連携設計
- ③ 実装・運営支援

提供可能なリソース



06 提供可能なリソース

1. 実証・共創フィールド

施設活用、沿線エリア、森林資源、文化資源など、具体的な
実証・共創フィールドを提供します。

例、「しんとうスポーツアリーナ」「しんとう総合グラウンド」
「榛東村学校給食センター」「榛東村立南幼稚園」「ふるさと館」…

2. 地域実装に向けた伴走

村内外の関係者との調整、地域ニーズの共有、実証・実装に
向けた行政の伴走を通じて、提案を地域に根付く取組へつな
げます。

企業メリット



07 榛東村と共創する企業の皆さまへ

- 1. 多様な社会課題を、コンパクトな地域で実証できる**
子育て、住環境、交通、施設活用、農林業、インフラ、行政DXなど、暮らしに関わる多様なテーマがあります。
- 2. 実証から実装・事業化までを見据えられる**
地域の現場、関係者、行政との連携を通じて、サービスや事業モデルを検証し、改善できます。
- 3. 「ちょうどよい田舎」から、他地域にも展開できるモデルをつくる**
都市近郊性と豊かな自然、コンパクトな生活圏を持つ榛東村は、地域課題の解決モデルを磨くフィールドになります。

「ちょうどよい田舎」の未来を、ともに。
子育ても、毎日の暮らしも、地域のワクワクも。

Let's enjoy SHINTO

皆さまからのご提案を
お待ちしております

群馬県榛東村長 南 千晴

